第 23 回 JKTS がんリハビリテーションフォーラム

東京がんのリハビリテーション研修会 フォローアップ研修会

テーマ ： 肺癌

【日 時】2024 年 3 月 2 日(土) 13：25～17：25

【開催方式】ハイブリット開催（ 現地 ＋ Web ライブ配信 ）

【開催場所】
現地 ： ウェスタ川越 2 階 活動室 1･2
地図 ： https://maps.app.goo.gl/ku6f4xkKex4GTvVUA

【対 象】がんのリハビリテーション医療に興味のある方すべて

【参加費】無料

【申し込み先 URL】
https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdktVvqt90ettTk 9zeEXmGD6kkattkhktS5pqHmigNFlQ7qQ/viewform

フォーラムの申し込み期限 ：2024 年 2 月 23 日(金曜日)18 時まで
懇親会の申し込み期限 ：2024 年 2 月 23 日(金曜日)18 時まで

【主催】 東京がんのリハビリテーション研修会実行委員会

【共催】 慶応義塾大学 次世代のがんプロフェッショナル養成プラン

【事務局(問い合わせ先)】第 23 回 JKTS がんリハビリテーションフォーラム事務局
埼玉医科大学病院 リハビリテーションセンター
E-mail : 2024jkts.saitama.med@gmail.com

【プログラム】
司会 高柳 直弥（埼玉医科大学病院リハビリテーションセンター）

13:25 開会挨拶 篠田 裕介（埼玉医科大学病院リハビリテーション科）

13:30～14:30 特別講演１
座長 緒方 徹（東京大学医学部附属病院リハビリテーション科）
演者 中山 ロバート 先生（慶應義塾大学医学部整形外科 専任講師）
「 整形外科から見た骨転移に対する多診療科連携 」

14:30～14:40 休憩

14:40～15:40 特別講演２
座長 篠田 裕介（埼玉医科大学病院リハビリテーション科）
演者 今井 久雄 先生（埼玉医科大学国際医療センター呼吸器内科 准教授）
「 肺癌の最近の話題 ～長期予後を見据えた薬物療法の現状～ 」

15:40～15:50 休憩

15:50～17:20 シンポジウム：肺癌骨転移患者の退院に向けた各職種の役割り
座長 名嘉 寛之（埼玉医科大学病院リハビリテーションセンター）
井上 真秀（埼玉医科大学国際医療センターリハビリテーションセンター）
演者１ 山中 徹也（埼玉医科大学病院リハビリテーションセンター 理学療法士）
「 右大腿骨髄内釘固定術、分子標的薬使用の一症例～荷重制限や Th6 圧迫骨折による疼痛、麻薬の副作用で ADL 改善に難渋したが多職種連携により自宅退院に至った症例～ 」
演者２ 宮部 拓也（埼玉医科大学病院緩和ケアチーム 緩和ケア認定看護師）
「 緩和ケアにおける看護師の役割 ～希望する療養先で過ごすために～ 」
演者３ 関根 里恵（東京大学医学部附属病院病態栄養治療部 管理栄養士）
「 がん患者の栄養管理 」
演者４ 歌谷 知子（埼玉医科大学国際医療センターがん相談支援センターMSW）
「 肺癌骨転移患者の療養生活における制度利用 」
演者５ 水口 祐奈（埼玉医科大学国際医療センター看護部 退院支援看護師）
「 急性期病院における肺癌骨転移患者の退院支援の実際 」
演者６ 石川 詩帆（埼玉医科大学国際医療センター薬剤部 薬剤師）
「 リハ薬剤の視点で見た 肺がん骨転移患者に使用する薬剤 」
※肺癌骨転移患者の退院に向けた各職種の役割について発表し、総合討論を行う予定です。

17:20 閉会挨拶 佐藤 信吾（東京医科歯科大学がん先端治療部・緩和ケア科・整形外科）